



hida

広 報

ひだ

町 木



第54号

肥 田 町

まちおこし推進協議会

H22.4.1 発行

ご 挨拶

自治会長 薩 摩 直 弘

陽春の候、町民の皆様には益々ご健勝の段お慶び申し上げます。

この度、はからずも町民皆様のご推挙を賜り、伝統ある肥田町の自治会長という重責をお預かりする事となりました。元よりそのような器ではなく無力な私が、果たして皆さんのご期待に沿うことが出来ますか全く自信がございませぬが、役員各位、町民の皆様のご指導ご支援をいただきながら精一杯努めさせて頂きま

すので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今日、我が国は世界的な不況に伴い、経済、行政の立て直し、身近には雇用問題の解決も急がれています。一日も早く安定した社会生活の広がりが見られます。

また一方では、少子高齢化の進捗により、肥田町も高齢化によるお独りのご家庭もあれば、高齢者夫婦だけのお家、また留守がちなお家、空き家なども増えてきています。災害や事故を未然に防ぐためにも日頃の向こう三軒両隣、町民の皆様の支え合いこそ大切なことと存じます。皆様のヨコのご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

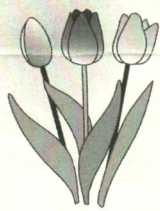
圃場整備は、皆様のご理解とご

協力を頂いて本年度中に総ての工事が完了いたします。ご関係の皆様のご苦勞に心から感謝致します。集落営農組織である肥田町生産組合では、肥田の農業は自分たちで守るという若い人びとの熱意の伝わりも充分に感じています。今後のご活躍ご発展をお祈り申し上げます。

また、目下取り組んでいます「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」即ち肥田町まちおこし推進協議会の活動も4年目に入りました。この事業もしっかりと次世代への架け橋になればと努めていきますので、皆様のご理解ご支援をよろしくお願い申し上げます。

私達は、肥田町の農地、畑、環境は町民みんなで守るののだの気持ちで本年度の自治会行事、まちおこし運動の年間計画も組まれています。皆様方の熱いお力添えをいただいて本計画がスムーズに進行いたしますよう、一段のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後となりましたが、支え合い温もりのある肥田町の発展と町民皆様のご多幸を念じ上げまして、ご挨拶とさせていただきます。



平成22年度 自治会役員

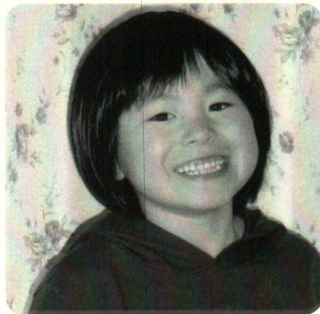
自治会長	薩 摩 直 弘
副自治会長	福 元 快
文教部長	滝 政 久
環境部長	村 治 郎
福祉部長	大 薩 野 幹 功
体育部長	西 田 隆 雄
会計部長	薩 野 司 勉
改良組合長	森 野 治
副改良組合長	大 山 家 兵
改良組合会計	成 宮 一 郎
町 顧問	藤 野 弘 男
農業対策委員会	薩 枝 守 人
生産組合	松 矢 原 行
まちづくり委員会	藤 福 子
福寿会	薩 前 直 美
ボランティアクラブ	松 村 幸 子
自警団長	
民生委員	
婦人部長	
中学校委員	
子ども会	
カンガルー	

平成22年度

ご入学おめでとう

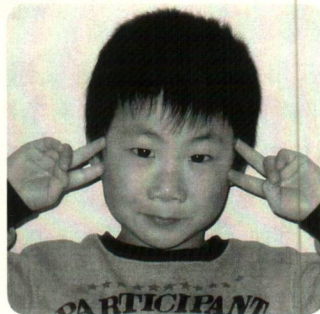
ピカピカの1年生

「大きくなったら私の夢は」「私の大好きなものは」



大村 仁衣菜さん
お父さん…大村治基さん

わたしのゆめは、ケーキやさんです。なぜかという、まえにおうちでママとケーキをいっしょにつくりました。そのとき、とてもたのしくてうれしかったので、大きくなったらケーキやさんになりたいとおもいました。わたしのだいすきなものは、くまの人形です。なぜかというママのおばあちゃんにかってもらって、とてもたのしかったからです。とてもかわいくて、いつもいっしょにあそんでいます。



松村 侑大さん
お父さん…松村庄之丞さん

大きくなったら、おにいちゃんといっしょに「剣道」がしたいです。ほくのだいすきなものは、おともだちです。



藤野 真帆さん
お父さん…藤野信敏さん

わたしのゆめは、おいしいパンやさんになりたいです。わたしのだいすきなことは、おえかきです。



肥田町の「まち(郷)づくり」15年

肥田町まちづくり委員会

私どもの肥田町は、恵まれた自然に育まれた人々の歴史があり、ロマンが刻まれています。いつの時代にも住民が、お互いに助け合い励まし合って培われた生活の知恵や、固有の生活文化がつくられて来ました。私たちは、その温もりのある伝統を誇りとして受け継いで来ています。この自然と人間と歴史の共生する温かい息吹を絶やすことなく次の世代に伝え、更に活力のある町づくりが今日の私たちの責務だと受けとめています。平成7年に先輩諸氏が4年間の月日をかけて創られた肥田町史の編纂事業を契機とし、肥田町まちづくり委員会がスタートして本年度15年目を迎えております。

まちづくり委員会の活動は、町自治会が毎年度役員の交替もあり、恒例の町の年次計画、行事などを実施し成果を挙げていく活動ですが、まちづくり委員会は自治会長の傘下で、目線をもう少し先において、中期的に町の将来を見据えて色々の角度からの提案を行い、より住み良い、住んでいて良かった町づくりと一緒に考え取り組んで行こうという委員会です。(文教、文化財保護、環境、伝承、土地開発、広報の各部ですが横断的に参加し合い取り組んでいます。)

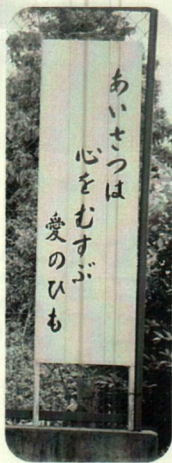
まちづくり委員会の目指すところは、町づくりは人づくりからという原点に立って、1.温もりのある人間関係づくり、2.みんなの連帯感の醸成、3.町独自の歴史を大切に守り、夢と活力ある明日の町を目指して行きます。

具体的な活動では、平成8年、人づくりは挨拶からとあいさつ運動を立ち上げています。まず、「私たちは、みんなで笑顔で声かけ合ってふれあいの輪を広げ明るい郷づくりをめざします」と挨拶3か条運動宣言プレートを全戸に掲げてもらい、委員が朝の子どもたちの通学時の街角に立って一声運動を、また夏休みのラジオ体操の時間にも行い3年間は継続。また町民の方から「あいさつ標語」を募集し、その総てを掲示立看板として町の角々に立て啓蒙を図ってきました。平成10年には「花のある町づくり」を企画して、全戸にパンジーの苗と培養土とプランターを配り各家の軒先に設けていただき、通勤、通学で通られる人々に花からのご挨拶と花を育てようの優しい心の広がりに取り組みしました。

以来、その習慣が広く、今日まで根付いて参りましたのは嬉しいことです。

町の子どもたちには、お米の有り難さの体験学習として田植えの研修に始まり、昔からの手づくり玩具の工作教室、また夏休みには硬筆教室を設け、「子供座禅の集い」も開き好評で続いています。

肥田町には中世から城下町として栄えた独自の歴史があります。肥田町史にも紹介されましたが、その史跡10箇所案内説明板を立て肥田町歴史ロマンロードとして町内はもとより、町外の人々にも広く歴史の啓蒙と史跡の保存に努めてきています。



また毎年の東小学校校外学習のコースとして、市の健康推進課支援の「ひこね元気計画21」のテクテクウォーキングコースにも取り入れていただいています。平成18年から3カ年にわたって実施された県文化財保護協会による肥田城遺跡発掘調査により、肥田町の文化的な価値もしっかりと実証されたことにより、今までにも増してグループでの歴史探訪も増えるものと思います。平成21年には、地元聖泉大学肥田城水攻め研究会と肥田町まちづくり委員会が主催する戦国シンポジウム「肥田城の謎に迫る、水攻めから450年」を開催、300名を超える参加があり、地域文化と大学との交流の一つの掛け橋として役立てたと思っています。

まちづくり委員会の土地開発部では、当初は通学路、墓参道の改修計画などを自治会と行い、続いて明日の肥田の農業を考えようと、最初に住民の皆さんからその基盤整備に関するアンケートを集めて、その方向を確かめ、研修を重ねて、平成13年に農業対策委員会を立ち上げ、肥田町百年の計である圃場整備事業への取り組み宣言がなされ、以来、苦労を重ね、町民皆さんのご協力ご支援を得て平成22年に事業の完了の運びとなっています。これからの新しい経営形態の農業に期待しています。また圃場整備に伴う町の環境整備プランづくりにも参加し、裏川改修、道路の拡巾、土塁の保存、肥田城跡の整備など町の美化保全の取り組みも進んでいます。

また、少子高齢化の進む社会環境にあって、福祉の心を大切に、住み良い肥田町、

安全で安心の出来る町へお役に立ちたいの願いから、ボランティアサークルの結成の提案を行い、先進の日野町他の福祉協議会活動の研修を重ねて平成14年に「私の出来る時間に、出来ることを」と自治会の傘下でボランティアサークル「ひだまり」が生まれ、今日の和み会、若返ろう会と繋がってきています。また高齢化に伴い増えて来ている空き家や空き地の管理、町の環境美化のためにも環境ボランティアも当面の課題です。

「広報ひだ」では、町の活動情報の共有により、ヨコのコミュニケーションによる啓蒙が町の連帯感パワーに結ぶべく努めて54号に達しました。平成13年には滋賀県の広報コンクールで知事賞を受賞し、その配布範囲も広がり行動する肥田町の存在感も高めることが出来ています。

平成19年より県、市による「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」の5カ年計画運動が実施され、町では「肥田町まちおこし推進協議会」として参加、自治会共々に協同の活動を行い、環境保全面では、畦畔でのヒメイワダレ草の植栽、生きものを育てようのテーマでは、子どもたちとの「お魚観察会」、「ホタルを育てている川です」を企画して活動支援を行っています。

今日までの活動においては、「まちづくり」としてその基本の方向は踏み込んで来たつもりですが、昨今の政治、経済、行政などの変化の流れにあって、その見つめる角度の幅も広げて、世代をつなぐ明日の肥田町、元気な笑顔のたえない町を目指し、みんなのまちづくり、みんな参加のまちづくり、自治会の活動として更に推進すべく、皆様のご理解、ご高見をいただき、一層のご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

藤野 泰弘

